

平成二十七年七月三十一日受領
答弁第三四四五号

内閣衆質一八九第三四五号

平成二十七年七月三十一日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 大島 理 森 殿

衆議院議員鈴木貴子君提出TPP交渉についての政府の見解等に関する第三回質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木貴子君提出TPP交渉についての政府の見解等に関する第三回質問に対する答弁書

一及び二について

先の答弁書（平成二十七年七月十日内閣衆質一八九第三〇一号）及び先の答弁書（平成二十七年七月二十一日内閣衆質一八九第三二三号）でお答えしたとおり、政府としては、環太平洋パートナーシップ協定交渉において、衆議院及び参議院の農林水産委員会の決議をしっかりと受け止め、守るべきものは守り、攻めるべきものは攻めることにより、国益にかなう最善の道を追求するよう、全力で交渉に当たっているところである。